

平成 22 年 12 月 9 日

各 位

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

株式会社ビー・エム・エル

代表取締役社長 荒井 裕

(コード番号：4694 東証第一部)

(問い合わせ先) 取締役副社長執行役員 福田 和太

電話 03-3350-0308

## 株式会社岸本医科学研究所等に対する支援決定に関するお知らせ

当社は、株式会社岸本医科学研究所（以下「岸本医科学研究所」）及び株式会社道東臨床検査センター（以下「道東臨床検査センター」）の事業再生支援を目的として、株式会社企業再生支援機構（以下「企業再生支援機構」）に上記両社及び岸本医科学研究所の主力銀行である株式会社みずほ銀行（以下「みずほ銀行」）と連名で再生支援の申込みを行い、本日、企業再生支援機構から支援決定を受けましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 支援申込みに至った経緯

岸本医科学研究所、道東臨床検査センター及び子会社（以下「KCLG」）は、臨床検査受託を主な事業とし、北海道を地盤に全国に拠点及び顧客を有する事業者ですが、積極投資と多角化により業績が悪化いたしました。このような状況のもと、KCLGがみずほ銀行と協議の上、当社をスポンサーとして過剰な有利子負債の解消や当社支援による臨床検査事業の立て直しによる事業再生を図るべく、企業再生支援機構に支援申込みをするに至りました。

#### 2. 事業再生計画の概要

##### (1) 事業計画の基本方針

- ① 当社が 100%出資する新設子会社に会社分割（吸収分割）による事業承継を実施する。
- ② 当社のノウハウ・検査基準を導入し、老朽化した分析器の更新などにより品質の向上や効率的な検査業務の仕組みを構築する。また高品質な検査サービスの提供により、顧客喪失の防止や新規顧客の獲得を図る。
- ③ 拠点の統廃合・営業活動の集約・集荷配送の効率化によるコスト削減
- ④ 臨床検査以外のノンコア資産の売却

##### (2) 金融支援

関係金融機関に対し、KCLG が有する 119 億 4,652 万円の借入金のうち、76 億円の債権放棄を依頼する。

### (3) 資金計画

事業承継する承継会社（新設子会社）は、債務弁済資金等を当社からの出資及び融資にて調達する。

#### 3. 岸本医科学研究所の概要

- (1) 商 号 株式会社岸本医科学研究所
- (2) 代 表 者 徳田 充宏
- (3) 所 在 地 北海道苫小牧市日吉町 2 丁目 3-9
- (4) 設立年月日 1970 年
- (5) 主な事業内容 臨床検査受託
- (6) 決 算 期 12 月
- (7) 従 業 員 数 898 名
- (8) 資 本 金 9,300 万円
- (9) 発行済み株式数 93,000 株
- (10) 最近事業年度における経営成績（2009 年 12 月期）  
売 上 高：8,157 百万円  
償却前営業利益：1,310 百万円  
有利子負債：12,392 百万円

#### 4. 道東臨床検査センターの概要

- (1) 商 号 株式会社道東臨床検査センター
- (2) 代 表 者 岸本 勝保
- (3) 所 在 地 北海道北見市南町 1 丁目 4-28
- (4) 主な事業内容 臨床検査受託
- (5) 決 算 期 12 月
- (6) 資 本 金 2,500 万円
- (7) 発行済み株式数 25,000 株

#### 5. 今後の見通し

本件、事業承継は、平成 23 年 4 月 1 日を予定しており、今期の業績に対する影響は軽微です。今後の業績見通しにつきましては、事業再生計画の進捗に従い適時開示規則に基づいて速やかに公表いたします。

以上